

競技上の注意事項

- 1 選手受付については、競技開始20分前までに、選手本人が（ダブルスの場合は、2人揃って）各会場本部に出席を届けること。学校の事情や不意の事故等で事前に連絡がない限り、開始時刻に遅れた選手は棄権と見なします。
- 2 試合の順序・方法について
 - (1) 試合は男女シングルス・ダブルスともに1回戦～準決勝は1セットマッチで行い、決勝のみ8ゲームマッチで行う。6ゲームズオールまたは8ゲームズオールの後は、タイブレーク方式を採用する。
 - (2) 順位決定戦は各種目、シングルスは8位まで、ダブルスは4位まで行う（1セットマッチ）。
- 3 試合進行について
 - (1) 各コートの控えになっている選手は、前の試合が終了したら直ちにコートに入ること。遅れた場合には、ペナルティを課す。
 - (2) 試合前のウォームアップは原則としてサーブ3本のみとする。
 - (3) 選手は審判の指示に従い、20秒ルール・90秒ルールを守ること。
 - (4) 試合控えになったら、若番が本部にボール・審判用紙を取りに来る。前の試合が終了したら直ちにコートへ入ること。
 - (5) 試合終了後は、勝者が直ちに本部に結果を報告し、敗者は試合で使用したボールを受け取りコートに残って次の試合の審判を行う。各コートの第1試合はセルフジャッジとする。
 - (6) コートに入れる者は選手のみとするが、シングルスの試合に限り1名のボールパーソンを認める（試合進行を速やかにするため、できるだけつけること）。
 - (7) スポーツマンシップに反するような言動は禁止する。
- 4 出場選手の変更について
 - (1) 認めない。ただし、棄権の代わりに出場するときは1試合だけで次へ勝ち上がれない。
- 5 試合時の服装は「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェア」とする。服装の色は規制しない。ただし、シャツは襟付きとし、Tシャツは認めない。ワンピースの着用は認める。また、ラケットのストリング上のロゴは認めない。高校生においてはユニフォームへの学校名の掲示を励行する。学校名の表示のルールは全国高体連テニス専門部の規定どおりとする。
- 6 試合球はダンロップフォート（イエロー）とし、本部で準備します。
- 7 審判は自信を持ってジャッジを行い、プレイヤーに聞こえるようはっきりとコールする。また、審判用紙の記入を行う。セルフジャッジで試合を行う場合はサーバー側がカウントをコールする。
- 8 表彰は各種目4位まで行う。
- 9 応援について
 - (1) インプレー中には、故意に声を出したり身体を動かしたりしない。
 - (2) 応援する選手の相手プレイヤーに関する言動は行わない。
 - (3) 応援者の審判に対する言動は一切行わない。（応援者が、勝手にジャッジしたり、審判のジャッジにクレームをつけない）
 - (4) 選手に対する技術的なアドバイスはしない。
 - (5) 応援に際しては、隣コートの状況に十分な配慮をする。
- 10 荒天や試合の遅延などによる試合の中断、コート・会場の変更を行うことがある。その場合は本部の指示に従うこと。
- 11 その他
 - (1) 各種目上位選手には、例年7月中旬に宮崎市で行われる九州ジュニアテニス大会出場権を得る。
 - (2) 各会場でゴミを散らさず、出たゴミは必ず持ち帰る。
 - (3) 各会場で、テニスコート周辺以外の場所には立ち入らない。また、他の妨げとなるような場所での練習は行わない。
 - (4) 各会場に自転車で来た生徒は、所定の場所に駐輪し他の妨げとならないようにする。
 - (5) 事故やけがなどのないよう体調の管理等に十分配慮する。
 - (6) 貴重品・携行品は、各自で責任を持って保管すること。

各校顧問引率者への連絡事項

- 1 高校顧問の先生方の監督会議を3月5日（土）10：30～パークドーム熊本2階会議室で行います。各高校の顧問の先生は必ずご参加下さい。会議内容につきましては、別紙監督（顧問）会議資料参照。
- 2 審判について
16才以下の選手も基本的に敗者審判です。審判ができるように指導お願いします。
- 3 連絡・問合せ先
熊本県高体連テニス専門部 専門委員長 秋吉 博之
県立鹿本商工高等学校 TEL 0968-46-3191 FAX 0968-42-3031